

AMNESTY
INTERNATIONAL



埼玉でしかデートできないカップル!?

3.31 Sun
15:30~

「クルド人と日本人カップル」 のリアルな日常 ～難民だって恋をする～

難民申請中のクルド人と日本人のカップルをゲストにお呼びして、
ここでしか聞けないお話をたっぷり語っていただきます！

お申し込みフォーム

※下のQRコードを読み込んでください



開催場所：スペースとプラン

(JR京浜東北線・蕨駅徒歩13分)

参加費用：1000円（お茶・お菓子代込）カンパ大歓迎

時間：15:30～17:30（受付 15:15～）

申込方法：HPよりお申し込みください（先着15名）

お問合せ：camp@amnesty.or.jp

主催：アムネスティ・インターナショナル日本

「埼玉でしかデートできないカップル」

みなさんはこれを聞いてどんなことを思い浮かべますか？「なんで？」「移動制限があるなんて、自分には無理」と思う人もいるかもしれません。でも、実際にそんなカップルが日本には何組も存在します。それは、日本で難民申請をしている人たちとそのパートナーの人たちです。難民申請中の人は、日本で多くの制約を抱えながら生活をしています。しかし、彼らにも大切な家族やコミュニティ、パートナーがいて、仕事や趣味といった私たちと変わらない日常があります。

本イベントの前半では、難民申請中のクルド人男性と日本人女性のカップルをゲストにお招きし、普段は聞くことができない彼らの「恋愛事情」を語っていただきます。後半では、難民の方々が送る「日常」とその中に潜む「障壁」を一緒に考えるワークショップを行います。楽しい雰囲気の中、難民が直面する問題を一緒に考えてみませんか。

～ゲストスピーカー紹介～



クルド人男性/Oさん

埼玉在住の25歳クルド人男性。2005年に家族と共にトルコでの迫害から逃れるために来日。日本の小学校、中学校に通い、約20年間日本で暮らしている。16歳から建設業での仕事を始め、現在も難民申請をしながら、解体現場の仕事で生計を立てている。



日本人女性/Yさん

新潟県出身の21歳日本人女性。2020年にOさんと出会い、交際をスタート。現在は埼玉でOさんと同棲中。

～クルド人とは？～

クルド人は「国を持たない世界最大の民族」と呼ばれる。推定3,000～3,500万人いるとされ、共通の言語(クルド語)と独自性を持つ民族である。主にトルコ・イラン・イラク・シリア・アルメニアにまたがるクルディスタン山岳地帯に居住している。クルド語での教育や民主的自治を求めるクルド人は、各地で迫害を受け彼らの多くが難民として国外へ避難している。日本には約2000人のクルド人がいるとされ、その6割が埼玉県蕨市・川口市に在住している。その地名にちなみ「ワラビスタン」とも呼ばれる。

【会場について】

会場はクルド人が多く住む川口市蕨駅にあります。会場「スペースとプラン」はブックカフェ「ココシバ」の店主が営むレンタルスペースです。クルド日本語教室の開催や映画『東京クルド』の上映会を行ったことも。クルド人が多く住む町で難民問題について一緒に考えてみませんか？当日はココシバのコーヒーとクルドのお菓子もご用意しております！

住所：〒333-0866 埼玉県川口市芝4-5-31

